



2021年度 教育課程特例校の教育課程実施状況についての 児童・保護者・学校の評価（2021年度学校評価より抜粋）

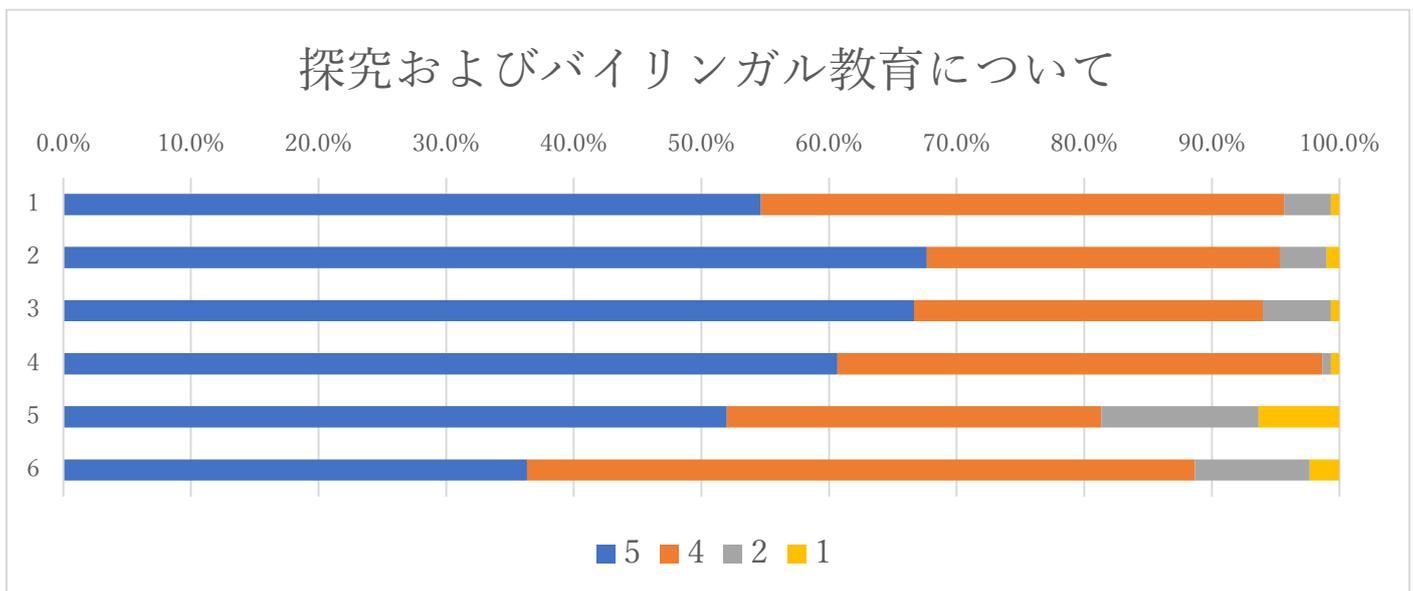
○児童学校評価アンケート集計結果と考察

総評

「5.とてもそう思う」「4.どちらかと言うとそう思う」を合わせ、ほとんどの項目で8割以上の児童が評価をしていました。しかしながら、8割以下の項目につきましては、来年度8割以上の評価となるよう、継続して努力をして参りたいと存じます（教育課程特例校に係るアンケート項目(抜粋)には8割以下の項目はありません）。

特に評価の高かった項目（95%以上）について

- ・「1. 授業中、学校での学びがよくわかり、学習することが楽しいですか。」の項目につきましては、96%の児童が「はい。」と回答しており、今後も児童が意欲的に学べるよう授業の工夫をしていきたいと存じます。
- ・「2. 先生は、探究の授業を工夫しながら教えてくれますか。」の項目につきましては、95%の児童が「はい。」と回答しており、こちらも引き続き、児童が探究の醍醐味を味わえるよう努力をして参ります。
- ・「3. 学びに一生懸命取り組んでいますか。」の項目につきましては、98%の児童が「そうである。」と答えており、普段児童が熱心に学ぶ様子と重なる結果となりました。



《参考：児童アンケート項目》

1. 授業中、学校での学びがよくわかり、学習することが楽しいですか。
2. 先生は、探究の授業を工夫しながら教えてくれますか。
3. 先生は、勉強をわかるまでしっかり教えてくれますか。
4. 学びに一生懸命取り組んでいますか。
5. 図書館へ行き、本を借りて読書を楽しんだり、学びに必要な資料を借りたりしますか。
6. 10のラーナープロファイルを意識して活動できましたか。

○保護者様学校評価アンケート集計結果と考察

総評

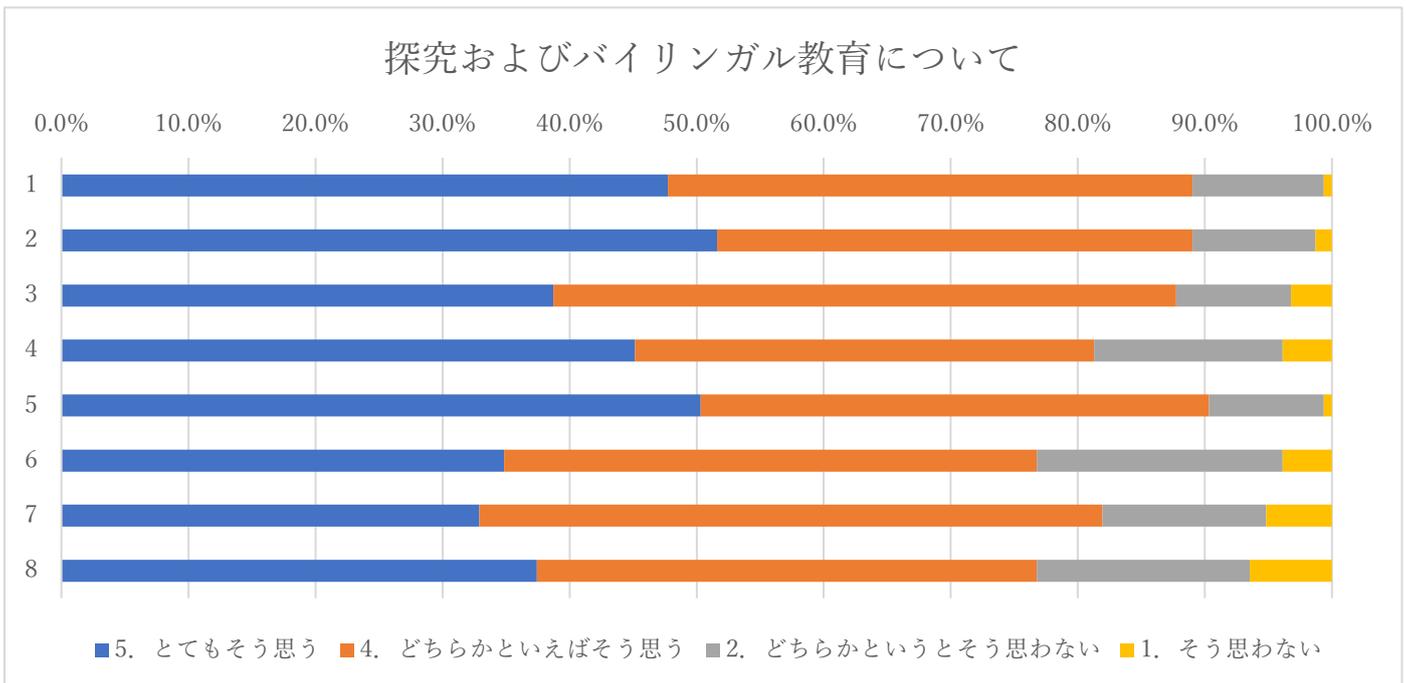
「5.とてもそう思う」「4.どちらかと言うとそう思う」を合わせ、ほとんどの項目で8割以上の方に評価をいただきました。しかしながら、8割以下の項目につきましては、来年度8割以上の評価をいただけるよう、継続して努力をして参りたいと存じます。

特に評価の高かった項目（90%以上）

- ・「5. 学校は、探究を通して、教え方の工夫をしながら独自の指導法により、子どもたちの学習意欲を育み、追究する力、認識する力など、未来を生きる考える力(Agency)を身につけさせている。」の項目が 90%でした。児童が探究を通して Agency(主体性)を身に付けられるよう、今後も教科の枠を超えた学びを推進してまいりたいと存じます。保護者の皆様には、今後もラーニングコミュニティとしてお力添えいただきますが、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

8割未満の項目

- ・「6. 学校は、学年として身に着けるべき学習内容の定着に向け、丁寧な取り組みを行っている。」の項目が76%でした。本校は国際バカロレアの枠組みを使ってバイリンガルで指導要領の内容を学んでおりますが、「目に見えない学力」（課題を分析する力、自分の考え等をまとめ発信する力、課題を解決する力、実行に移す力と言った“Agency”とよばれるスキル）を、探究を通して身に付けていくことを目標の1つとしております。これらはすぐに成果が見えるものではありませんので、保護者の皆様にご心配をおかけする結果となっているのではないかと考えております。同時に、ご提言いただきました通り、探究には既知知識が必要であり、基礎となる読み書きや計算も必須の能力ですので、児童にスパイラルで力を付けていくことができるよう、授業や宿題を工夫しながら進めてまいりたいと存じます。
- ・「8. 学校は授業参観日など、学校公開の日を適切に設け、保護者が学校の様子がよくわかるようにしている。」の項目も76%でした。2019年後半から始まりましたコロナ禍で、ご来校していただく機会が大幅に縮小し、保護者の皆様には大変申し訳なく思っております。2022年度は、引き続き児童の安全を最優先しながら、できる限り児童の様子が保護者の皆様に伝わるよう工夫をして行きたいと思っております。



≪参考：保護者様アンケート項目≫

1. 学校は異なった考えやものごとの違いを受け容れる幅広い心・やわらかい心を児童に育てている。
2. 同志社国際学院初等部は、伸びやかで生き生きとした雰囲気の感じられる学校である。
3. 学校は児童個々の様子をしっかりと見て、成長点や課題を伝えている。
4. 学校はバイリンガル校として、日英両言語の学習環境に力を入れ、言語バランスの取れた児童を育てている。
5. 学校は、探究を通して、教え方の工夫をしながら独自の指導法により、子どもたちの学習意欲を育み、追究する力、認識する力など、未来を生きる考える力(Agency)を身につけさせている。
6. 学校は、学年として身に着けるべき学習内容の定着に向け、丁寧な取り組みを行っている。
7. 学校は、保護者の思いをしっかりと受けとめ、子どもたちへの指導に生かしている。
8. 学校は授業参観日など、学校公開の日を適切に設け、保護者が学校の様子がよくわかるようにしている。